

ID	患者名	性別	生年月日	年齢	身長		体重		体表面積		RSECTIONFORMA
					測定日		測定日		測定日		
					HEIGHT01_D	cm	HEIGHT01_D	kg	#VALUE!	m ²	
@PATIENTID	@PATIENTNAME	PATIENTSE	@PATIENTBIRTH	NTAGEFOR	\$HEIGHT02	Doc	\$WHEIGHT02	Doc	1900/1/0		医師名 @USERNAME

レジメン名	Tislelizumab+FP(食道癌)				
対象がん種	食道がん	対象患者	切除不能進行・再発	催吐リスク	高度
				1コースの日数	21日
				投与予定回数	未定
内服抗がん剤の有無	なし			投与回数上限	シスプラチンは最大6回
※有の場合薬剤名					

副作用情報(頻度が高い、特徴的な副作用など)			
	項目	頻度(%)	対処法(減量・中止など)
血液毒性	貧血	53.4%	主にFPの減量・中止・延期、輸血
	好中球数減少	47.2%	主にFPの減量・中止・延期、G-CSF
	下痢	19.4%	主にFPの減量・中止・延期、irAEも
	疲労	14.8%	主にFPの減量・中止・延期、irAEも
	甲状腺機能低下症	10.5%	コルチゾールに注意し、チラーヂン内服
	肺炎	6.2%	中止・延期、ステロイド治療、

レジメン内容(支持療法を含む)

Rp	薬剤名	投与量	投与方法	投与速度・時間	備考(投与時刻、モニターなど)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	生食	500 mL	点滴静注	1時間	主管A	●																				休薬完了
2	デビムブラ生食	200 mg 50 mL	点滴静注	初回60分、2回目以降	主管A	●																				
3	生食	50 mL	点滴静注	500mL/hr	主管A	●																				
4	デキサート ホスアプレビタント生食	9.9 mg 150 mg 100 mL	点滴静注	30分間	主管A	●																				
5	パロノセトロン生食	0.75 mg 100 mL	点滴静注	15分間	主管A	●																				
6	ソリューゲンF 硫酸Mg補正液	500 mL 20mL	点滴静注	1時間	主管A	●																				
7	シスプラチン生食	80 mg/m^2 500 mL	点滴静注	2時間	主管A	●																				
8	ランシックス	20mg	静注		主管A	●																				
9	デキサート生食	6.6 mg 100 mL	点滴静注	30分間	主管A		●	●	●	●	●															
10	フルオロウラシル生食	800 mg/m^2 500 mL	持続静注	24時間	主管A	●	●	●	●	●																
10	ソリューゲンF	500 mL	点滴静注	5時間	側管A-1(5-FU同時開始)	●																				
11	ソリューゲンF	500 mL	点滴静注	5時間	側管A-1	●																				
Rp	薬剤名	投与量	用法		day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	なし																									

Rp3の生食を「全開で」⇒「500mL/hr」へ変更しました。